

会社情報・株主メモ (2021年3月31日現在)

会社の概況

商号 株式会社ミマキエンジニアリング
 設立 1975年8月
 資本金 43億5,746万円
 事業内容 コンピュータ周辺機器及びソフトウェアの開発・製造・販売
 従業員 連結1,952名/単体790名

役員一覧 (2021年6月30日現在)

代表取締役社長 池田 和明
 専務取締役 竹内 和行
 常務取締役 三宅 洋
 取締役 羽場 康博
 取締役 清水 浩司
 取締役 牧野 成昭
 取締役 古平 武史
 社外取締役(常勤監査等委員) 善野 洋
 取締役(監査等委員) 田中 規幸
 社外取締役(監査等委員) 田中 誠
 社外取締役(監査等委員) 荒井 寿光
 社外取締役(監査等委員) 蓑毛 誠子
 社外取締役 沼田 俊介

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 毎事業年度終了後3ヶ月以内
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

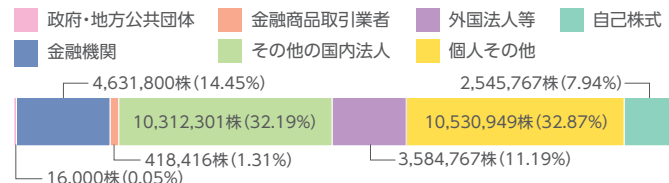
株式の状況

発行可能株式総数 128,160,000株
 発行済株式の総数 32,040,000株
 株主数 4,509名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社池田ホールディングス	4,497,200	15.25
有限会社田中企画	2,330,000	7.90
田中 規幸	2,031,600	6.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,681,400	5.70
東京中小企業投資育成株式会社	1,524,000	5.17
ミマキエンジニアリング従業員持株会	1,507,000	5.11
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	1,304,800	4.42
株式会社八十二銀行	840,000	2.85
アデキパートナーズ株式会社	833,200	2.82
エプソンアヴァシス株式会社	720,000	2.44

所有者別状況



郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 公告方法 当社ホームページ(<https://ir.mimaki.com/>)に掲載いたします。ただし、電子公告によることのできないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
 証券コード 6638

(ご注意)

- 株主様の住所変更その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報やプレスリリースなどの最新の情報に加え、当社の事業概要、製品、サービスをより深くご理解いただくためのコンテンツをご覧いただけます。ぜひアクセスしてください。



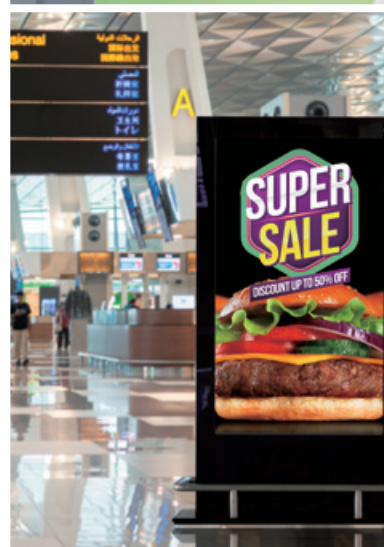
携帯電話やスマートフォンをお使いの方は右のQRコードからもアクセスできます。

アクセスはこちら <https://ir.mimaki.com/>

公式SNSはこちら

Facebook <https://www.facebook.com/mimakiengineering/>
 YouTube <https://www.youtube.com/user/MimakiPR/videos>
 Instagram https://www.instagram.com/mimaki_japan/

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



BUSINESS REPORT 2021.3

2021年3月期 第46期報告書
 2020.4.1-2021.3.31



Mimaki
 株式会社 ミマキエンジニアリング



私たちは、独自のラスタ技術（インクジェット等）とベクター市場志向の製品開発により、デジタル・オンデマンド

技術（カッティング等）を柱とした生産のマーケットリーダーを目指しています

経営ビジョン

ミマキが目指す組織と企業像

- 1 独自技術を保有し、自社ブランド製品を世界に供給する「開発型企業」を目指します。
- 2 顧客に満足いただける製品を素早く提供する小回りの利いた会社を目指します。
- 3 市場に常に「新しさと違い」を提供するイノベーターを目指します。
- 4 各人が持っている個性・能力を一杯発揮できる企業風土を目指します。

イノベーターの集団であり続けるために、そして各人が持っている個性、能力を一杯発揮し、マーケットの潜在ニーズを素早く捉え解決するために、当社では技術・営業・生産・管理・経営企画の5本部体制のもと、小集団によるグループ別独立採算制を追求するGIPS経営を行っています。

GIPS (Group Independent Profitability management System) では、各グループが明確な役割と責任を持ち、それぞれがあたかも町工場であるかのように自主的に活動します。

そして各グループの活動成果としての付加価値を明確にし、各グループにおいてリーダーを中心に自部門の採算向上を実現するため、各グループのメンバー全員が問題点を共有し、その解決にあたります。これらを通し社員全員が経営に参加し、一人ひとりが採算意識を持ち、信頼をベースにした葡萄の房のような小さな果実の集合体にしていきたいと考えています。

代表取締役社長 池田 和明



トータルソリューションの提供により、 導入から成果物の品質までサポート

当社グループは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う開発型企业です。独自のコア技術を駆使し、デジタルトランスフォーメーションのさらなる進展を推し進め、導入から成果物の品質までをサポートするソリューションプロバイダーとしての役割を担ってまいります。

ソリューションプロバイダー

前工程・プリント/カット/コート・後工程の一貫システムによるトータルソリューションを提供



社会・顧客ニーズ

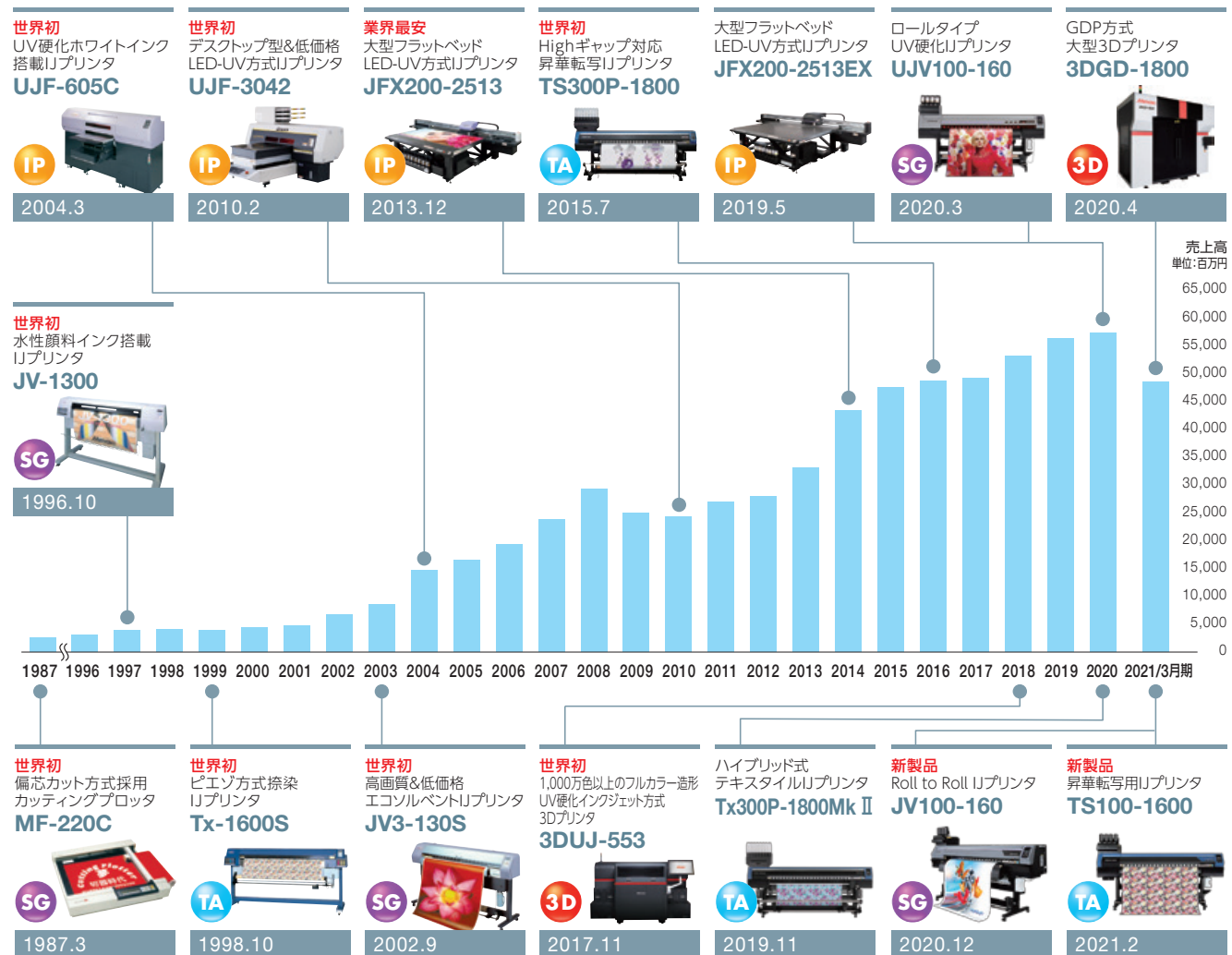
- 1 少量多品種生産
- 2 生産品の高付加価値化
- 3 ランニングコスト低減
- 4 リードタイム短縮
- 5 在庫レス
- 6 環境経営
- 7 無人化・省人化
- 8 eコマース環境構築 (小売業)



Mimakiのコア技術

Mimakiの歩みはイノベーションの歴史

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーとして、多様なニーズを迅速かつ的確に捉え、そこに狙いを絞った製品を素早く提供することで、今後も新たな市場と顧客を創出してまいります。



3つの販売市場に向けた製品提供とFA事業の展開

各市場のプレーヤーにとって最適な製品を常に提供し、各市場の拡大を推進。

**サイン
グラフィックス**

Sign Graphics

SG

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。

活用事例








主なプリント素材

- ・塩ビシート ・パナーシート
- ・ウィンドウフィルムなど



**テキスタイル・
アパレル**

Textile & Apparel

TA

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。

活用事例








主なプリント素材

- ・ポリエステル ・レーヨン ・綿 ・絹
- ・合成皮革など



**インダストリアル
プロダクト**

Industrial Products

IP

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場等で使用されている製品群。

活用事例






3Dプリンタ

3D Printer

3D

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。

主なプリント素材

- ・プラスチック ・アクリル
- ・ガラス ・金属 ・木材など




東京工業大学博物館

**ファクトリー
オートメーション**

Factory Automation

FA

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。

活用事例





FA装置事業

基板実装装置事業





金属加工事業

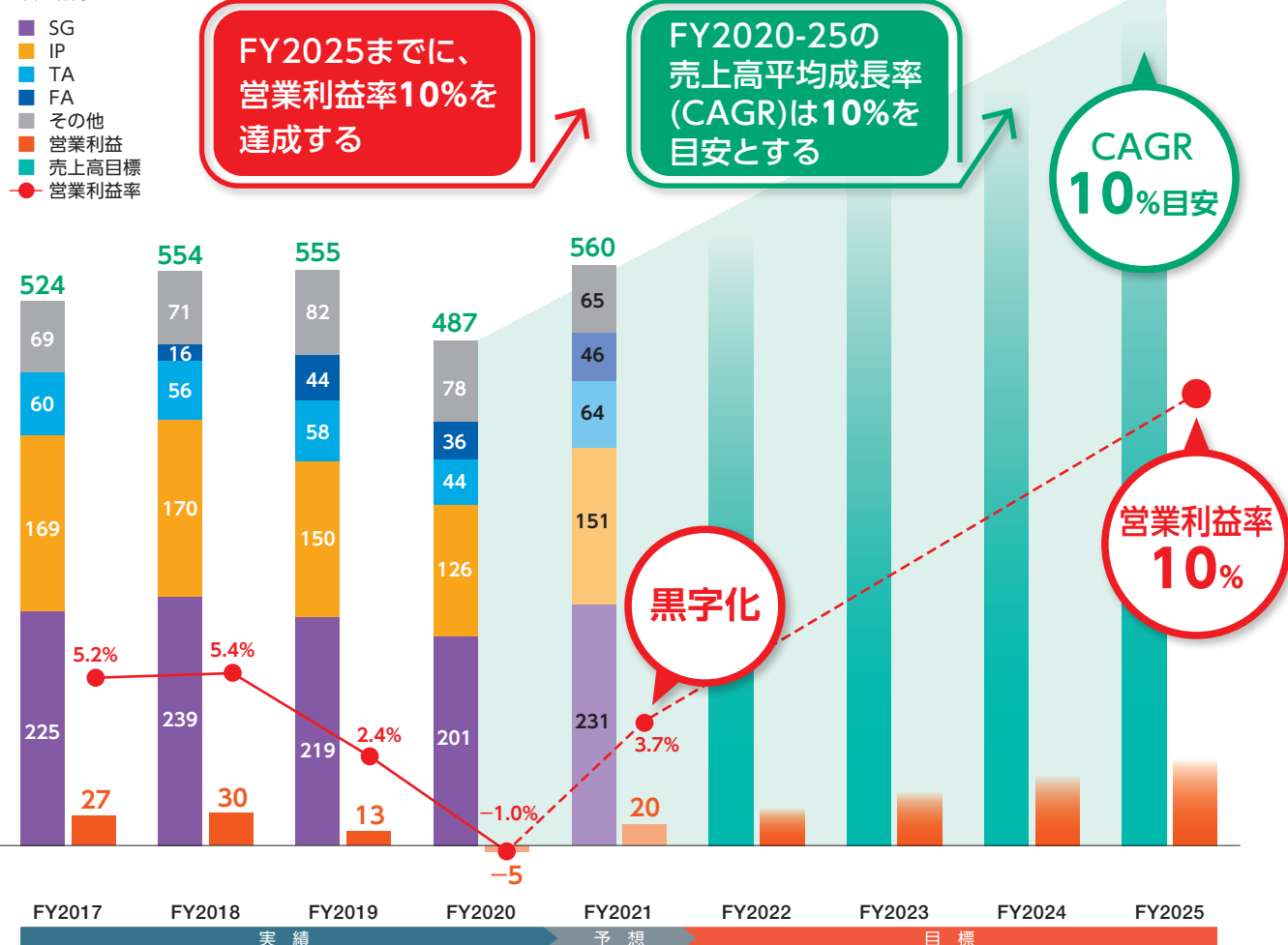
半導体製造装置事業

基板検査装置事業

新・中長期成長戦略 Mimaki V10

当社は新中長期成長戦略「Mimaki V10」で定めた目標：2025年度までに営業利益率10%の達成に向けた施策を着実に実行し、業績のV字回復を確実なものいたします。また、グループ社員を始め、地域やステークホルダーの皆様の安全確保と新型コロナウイルス感染症拡大抑止を最優先して取り組んでまいります。

単位：億円



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。今般の新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆様、心よりお見舞い申し上げますとともに、当社では今後もグループ社員を始め、地域やステークホルダーの皆様の安全確保と感染拡大抑止を最優先して取り組んでまいります。ここに、第46期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の事業の状況について、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 池田和明



2021年3月期の業績について

2021年3月期の連結業績は、売上高487億22百万円(前期比12.3%減)、営業損失5億9百万円(前期は営業利益13億53百万円)と、減収減益となりました。

当期は、期間を通じて新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界的な景気低迷の影響を受け、顧客における設備投資の抑制やプリント需要の大幅な減退等が、当社グループの売上高に大きな影響をもたらしましたが、第1四半期をボトムに徐々に改善の傾向にあり、第4四半期は前年を上回る水準まで回復しています。

市場別売上高は、全市場で減収となりました。SG(サイングラフィックス)市場向けは、全世界的に各種展示会・イベント等の中止や延期によるサイネージプリント需要低迷等の影響を受け、減収となりましたが、顧客における印刷需要の回復や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意喚起サインなどの新たな需要増加等もあり、下期は前年同期比で増収となりました。IP(インダストリアルプロダクト)市場向けは、世界的な消費低迷の影響により、工業製品やノベルティグッズ等のプリント需要が低迷し大幅な減収となりましたが、第4四半期は顧客の需要回復に伴い前年同期比で増収となりました。TA(テキスタイル・アパレル)市場向けは、世界的な経済活動自粛や外出規制等の影響を受け市場の需要が縮小したことから、顧客の稼働率低迷により販売が減少し、大幅な減収となりましたが、徐々に改善の傾向にあります。FA事業は、事業全般に景気低迷の影響を受け、減収となりました。

エリア別売上高は、全エリアで減収となりました。日本・アジア・オセアニアでは、中国やオーストラリアは増収となりましたが、日本を含むこの両国以外は減収となりました。北・中南米では、北米が前期並みの売上高まで回復したものの、中南米は減収となりました。欧州・中東・アフリカでは、欧州主要国では景気回復の傾向が表れているものの、エリア全体で減収となりました。

利益面では、売上高の大幅な減収により減益となりましたが、将来の業績のV字回復を実現するために、上期において当社グループの事業体質強化を目的とした在庫削減及びのれん等の減損等の構造改革施策を進めた結果、下期は利益が大幅に改善し、黒字転換となりました。

2022年3月期の業績見通しについて

2022年3月期の連結業績予想は、売上高560億円(前期比14.9%増)、営業利益20億50百万円(前期は5億9百万円の損失)の増収増益を見込んでいます。一般的に新型コロナウイルス感染症の影響により依然先行き不透明感が残るものの、ワクチン接種の進捗に伴い世界経済は緩やかな回復傾向が継続する見通しです。このような中、当社では業績のV字回復を目指す新たな中長期成長戦略「Mimaki V10」を定め、売上高成長を追求するだけでなく、高い収益を継続的に生み出す企業基盤の構築に取り組んでいます。

売上高は、[Mimaki V10]施策に沿った新製品投入等により、堅調な需要回復が継続しているSG市場やIP市場向けに加えTA市場向けやFA事業においても、増収を見込んでいます。またエリア別でも、欧州、アジア・オセアニア、中南米での大幅な回復を見込むとともに、前期が堅調に推移した北米や、全般に回復が緩やかな日本においても、増収を見込んでいます。

利益面では、営業活動の本格化や新製品開発工数増加等を見込むことに加え、前期後半に顕在化した海上輸送コンテナ不足に伴う運賃の上昇等を織り込むものの、売上高の大幅な回復及び売上原価率の改善を見込むことから、営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の黒字転換を見込んでいます。

株主様へのメッセージ

当社グループは、中長期成長戦略「Mimaki V10」で定めた施策を着実に実行し、製品開発でイノベーションを起こしてプラットフォーム展開を進め、急激に変化する市場・顧客ニーズを的確に捉えた製品を短期間で投入することにより、業績のV字回復と持続的な成長を実現した上で、2025年度までに営業利益率10%の達成を目指してまいります。

なお、株主還元につきましては、当期の見通し及び安定的かつ継続的な株主還元方針に基づき、2022年3月期の年間配当は1株当たり15円(中間7.5円、期末7.5円)への増配を予定しております。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍による影響の長期化に伴う市場環境や顧客ニーズの急激な変化を見据えた新たな中長期成長戦略「Mimaki V10」では、重点施策の一つとして、製品開発でInnovationを起こし、新規市場・新規アプリケーションを開拓することを掲げています。

なかでも、販売している製品の25%以上が3年以内に開発した製品とすることや、効率的な製品開発と機種展開により、売上高の拡大と同時にSKU削減=在庫削減につなげること、さらには後継機種(マイナーチェンジ)は定期的な製品投入サイクルを確立して効率化し、リソース配分は新規市場向けのプライオリティをあげることなど、これまでの開発計画を全面的に見直し、新しい市場向けのプライオリティを上げる取り組みを進めています。

この施策に基づき、2020年下期より多くの新製品を着々と発表しており、具体的な取り組みは始まっております。

FA

DCF-605PU

基板防湿剤塗布装置「DCF-605PU」は、精密な位置決め機能により高精度なコーティングが実現でき、これまでの手作業工程を自動化し、塗布作業の効率化によって歩留りの向上が図れ、標準搭載される独自のアプリケーションソフトにより多品種少量生産にも対応。また、既存技術の利用によって開発費を抑え大幅な低価格化を実現。導入コストが抑えられることで、納期の短縮化や職場の安全改善に取り組む多くの企業においてエントリーモデルとしての導入が期待されます。



2020年
10月※

SG

UJV100-160 JV100-160

「UJV100-160」「JV100-160」は、これまでSG市場をリードしてきた当社が、長年蓄積してきた「高画質」と「信頼性」の技術をベースに、新たに「高い操作性」をお客様にご提供する製品で、プリントメディアを付け替える際に従来は手作業で行っていたドット位置補正やメディア送り量を、プリンタが自動で調整する機能を標準装備。これにより作業負担を大幅に軽減し、オペレータによる調整のばらつきがない、高画質なプリントを安定的に提供いたします。



2021年
1月※

3DUJ-2207

「3DUJ-2207」は、当社のUV硬化インクジェット方式 3Dプリンタの上位機種「3DUJ-553」と同等の色数及び造形精度を発揮します。また高い性能を維持する一方で、造形領域を縮小し徹底した小型化設計により本体価格を「3DUJ-553」に比べ約1/5となる価格を実現。小型&1,000万色以上のフルカラーでの本格的なプリント・造形が可能な本機は、高精細フルカラー 3Dプリンタの導入をあきらめていたお客様にも積極的に導入していただける製品です。



3D

TA

TS100-1600

「TS100-1600」は、操作性・画質・速度・コストバランスに優れたエントリーモデル「100 Series」のラインナップに新たに加わった昇華転写用インクジェットプリンタです。プリント幅は、テキスタイル・アパレル分野で使用頻度の高い1,600mmに対応。印刷速度は、最速モードで70m/hと、お求めやすい価格のエントリーモデルでありながら、テキスタイル向け従来機比約2倍の高速プリントによって高い生産性を実現します。



2021年
4月※



Tiger-1800B MkIII

「Tiger-1800B MkIII」は、高品質なプリントへと導く高い安定性と高精度なプリント技術を基盤に、スピードと美しさを追求した「Tiger-1800B MkII」に、新たにタッチスクリーン型の操作ソフトウェア「Mimaki Printer Controller」を搭載した新モデルです。新ソフトウェアはマシン本体内部のPCにインストールされており、操作を開始すると自動で起動しプリンタの設定や操作、出力指示がワンタッチで行えます。

TA

JFX600-2513
JFX550-2513

「JFX600-2513」「JFX550-2513」は2012年より販売している大判フラットベッドUVインクジェットプリンタ「JFX500-2131」の後継機種です。搭載ヘッド数を大幅に増やし、高効率なプリントが可能に、また先述の機種と比較して「JFX600-2513」で約300%「JFX550-2513」で約150%の生産性向上が期待でき、搭載可能な色数も6色に対応し表現力がアップ、これまで以上にクオリティの高いグラフィック製作ができます。



IP

※は全て発表年月

SG

KAMU Kanazawa × Mimaki
[UJV100-160]でインスタレーション作品をプリント

「Lip Bar」と呼ばれる写真家の巨匠・森山大道氏のインスタレーション作品の制作に協力しました。「Lip Bar」は、2005年に新宿・ゴールデン街で行われた芸術祭で発表されたインスタレーション作品となり、小さなバーの内側、壁面から床、天井全てを同氏の代表的なイメージの一つである唇の写真で覆いつくした、インパクトのある空間です。同氏が作品を通して切り取る社会の猥雑さや欲望を空間として体感でき、そういったアートスペースに、当社UVインク対応Roll to Rollインクジェットプリンタ[UJV100-160]がプリント協力いたしました。



KAMU Kanazawa 林田堅太郎館長

SG

[UJV100-160]が欧州EDP Award 2020を受賞

当社サイングラフィックス用途に向けたUVインク対応Roll to Rollインクジェットプリンタ[UJV100-160]が、欧州デジタルプレス協会(European Digital Press Association:以下EDP)主催のEDP Awardにおいて、「170cm以下のRoll to Rollプリンタ部門」でEDP Award 2020を受賞。同Awardは、独立したコンサルタント、編集者、エンジニア、及び関連の専門家で構成されたEDP技術委員会の選考により、デジタル印刷業界における革新的な製品に授与されるものです。



Mimaki Europe営業部長
Ronald van den Broek

3D

東京・上野の国立科学博物館の特別展
「大地のハンター展 ～陸の上にも4億年～」に3Dプリント技術で協力

東京・上野の国立科学博物館で開催中の特別展「大地のハンター展 ～陸の上にも4億年～」に3Dプリント技術で協力いたしました。当社のUV硬化インクジェット方式フルカラー3Dプリンタ[3DUJ-553]で造形した化石です。今回作成した化石模型の展示は「大地のハンター展」が初公開となります。当社は今後も様々なシーンにおいて、「新しさや違い」を生み出すイノベーター企業として、革新的な製品づくりに邁進してまいります。



会期: 2021年3月9日(火)～6月13日(日)
※会場: 国立科学博物館(東京・上野公園)

当社は、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)で定めた17の目標のうち、インクジェット技術で7つの項目に貢献してまいります



▶ 当社グループは、サステナビリティ対応の一環として、
資源循環型の経営・技術に鋭意取り組んでいます

これまででも独自のインクジェット技術で、社会・環境ニーズに貢献するデジタル・オンデマンドプリント事業の拡大を推進してまいりました。今後も、デジタルトランスフォーメーション(バリューチェーンを含めた新たな付加価値につながるデジタル化)を的確に捕捉し、さらに深化すると思われる無人化・省人化、高速化・高品質化、無水捺染等の高度な付加価値につながる社会・環境ニーズにいち早く対応できるよう取り組んでまいります。

▶ デジタル・オンデマンドプリントの推進で、持続可能な社会の実現へ

当社は、独自のラスタ技術とベクター技術を駆使して、デジタル・オンデマンドプリントのさらなる進展を推し進めてまいります。



節水

染色による淡水汚染をインクジェットプリントで解消、昇華転写プリントで節水を可能に



物流フローの削減

デジタル・オンデマンドプリントで物流フローを短縮



在庫ロスの減少

インクジェットプリントでロスを最小限に



生産設備の効率化

インクジェットプリントで環境に配慮した設備作りを可能に



環境に優しいインクの開発・製造

環境に優しく、オペレーターの健康負荷の軽減にも配慮したエコロジーインクを開発



環境へ配慮したインクカートリッジ

使用済みインクカートリッジ類の無償回収・再利用、エコインクカートリッジの採用

国内拠点

本社・牧家工場
長野県東御市滋野乙2182番地3

加沢工場
長野県東御市加沢1333番地3

長野開発センター
長野県長野市北長池520番地1

八王子開発センター
東京都八王子市北野町593番地6

JPデモセンター
東京都品川区西五反田7丁目22番地17
TOCビル6階

営業拠点
東京、大阪、札幌、仙台、長野、横浜、さいたま、西東京、北関東(宇都宮)、金沢、名古屋、京都、神戸、広島、四国(高松)、福岡

グループ
子会社

● 子会社の主要な支店

Mimaki Lithuania, UAB
(リトアニア)

MIMAKI EUROPE B.V.
(オランダ)

Mimaki Deutschland GmbH
(ドイツ)

大連アル法設計有限公司
(中国)

上海御牧貿易有限公司
(中国)

アルファーデザイン株式会社
(日本)

株式会社アルファシステムズ
(日本)

株式会社砺波製作所
(日本)

株式会社ミマキプレジジョン
(日本)

株式会社グラフィッククリエーション
(日本)

御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司
(中国)

株式会社楽日
(日本)

MIMAKI USA, INC.
(アメリカ)

台湾御牧股份有限公司
(台湾)

Mimaki Bompan Textile S.r.l
(イタリア)

Mimaki La Meccanica S.p.A
(イタリア)

MIMAKI EURASIA DIGITAL BASKI TEKNOLOJILERI PAZARLAMA VE TICARET LIMITED SIRKETI
(トルコ)

MIMAKI (THAILAND) CO., LTD.
(タイ)

MIMAKI AUSTRALIA PTY LTD
(オーストラリア)

MIMAKI INDIA PRIVATE LIMITED
(インド)

MIMAKI SINGAPORE PTE. LTD.
(シンガポール)

PT.MIMAKI INDONESIA
(インドネシア)

MIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDA
(ブラジル)

沿革

- 1975年 8月 (有)ミマキエンジニアリング設立
- 1981年 5月 (株)ミマキエンジニアリングに改組
- 1983年 12月 OEM向けA2フラットベッドペンプロッタ RY-1003開発開始
- 1985年 2月 「北斎」の商標で、A2フラットペンプロッタ販売開始
- 1986年 3月 加沢工場操業開始
- 1995年 7月 台湾御牧股份有限公司設立
- 1999年 1月 ISO 9001認証(審査登録)
- 9月 MIMAKI USA設立

- 2003年 10月 長野開発センター開設
- 2004年 4月 (株)ミマキプレジジョン設立
- 4月 MIMAKI EUROPE設立
- 9月 長野県東御市に牧家工場取得
- 2005年 4月 テクニカルコールセンター開設
- 2006年 4月 (株)グラフィッククリエーションを子会社化
- 8月 本社を長野県東御市滋野乙に移転
- 2007年 3月 ジャスダック証券取引所上場
- 2008年 12月 御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司設立
- 7月 Mimaki Deutschlandを子会社化

- 2009年 1月 ISO14001認証(審査登録)
- 6月 上海御牧貿易有限公司設立
- 2010年 8月 平湖御牧貿易有限公司設立
- 2011年 11月 MIMAKI INDONESIA設立
- 2013年 4月 MIMAKI AUSTRALIA設立
- 4月 MIMAKI SINGAPORE設立
- 7月 MIMAKI INDIA設立
- 2015年 3月 東京証券取引所市場第一部に市場変更
- 5月 八王子開発センター開設
- 7月 滋野ショールームオープン

- 2016年 4月 MIMAKI EURASIA設立
- 7月 JPデモセンター開設
- 7月 } ラボセンター開設(TA・IP)
- 8月 }
- 10月 Mimaki La Meccanicaを子会社化
- 2017年 2月 Mimaki Lithuania設立
- 6月 Mimaki Bompan設立
- 2018年 10月 アルファーデザイン(株)を子会社化
- 11月 (株)楽日を子会社化
- 2019年 3月 MIMAKI (THAILAND)設立

Drafting Plotter
ドラフティングプロッタ

- 1985
- 2月 MF-120 A2フラットペンプロッタ
 - 7月 MG-110 A1縦型ペンプロッタ
- 1986
- 4月 MX-11/10 サーボ方式縦型ペンプロッタ
- 1988
- 7月 MX-11/10P 鉛筆プロッタ
- 1989
- 5月 MR-11 サーマルプロッタ

- 1991
- 4月 MX-760/790 高速鉛筆プロッタ
- 1993
- 1月 MX-340/360/390 ローコスト鉛筆プロッタ
 - 11月 MR-1600 LED方式プロッタA1版
- 1994
- 5月 MR-1900 LED方式プロッタA0版

- 1995
- 3月 JP-560/590 モノクロインクジェットプロッタ
- 1997
- 12月 JP-660/690C フルカラーインクジェットプロッタ

Cutting Plotter
カッティングプロッタ

- 1987
- 3月 MF-220C A2フラットカッティングプロッタ
 - 12月 CF-70 A1フラットベッドカッティングプロッタ
- 1988
- 6月 CG-45 デスクトップカッティングプロッタ
- 1989
- 10月 CG-90SD 縦型カッティングプロッタ
- 1990
- 1月 CG-120 ロール自動送り付カッティングプロッタ
- 1991
- 6月 MC-300S 卓上カッティングプロッタ
 - 9月 CF-120 120cm幅フラットベッドカッティングプロッタ
 - 11月 CG-90AP A1用型紙カッター

- 1992
- 1月 CG-50 高速カッティングプロッタ
 - 11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ
 - 12月 MI POP POP作成システム
- 1993
- 2月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ
 - 3月 ME-500 彫刻機
- 1994
- 1月 CG-6/9/12 海外向けローコストカッティングプロッタ
 - 1月 Vector Link PS対応カッティングソフトウェア(MacOS)
 - 1月 図作 彫刻システム
 - 4月 NC-5 モデリングマシン
 - 7月 My Brain 彫刻システム
 - 8月 CG-51/61/101/121 ローコストカッティングプロッタ
- 1995
- 1月 CG-100AP 1m幅A1用型紙カッター

- 1996
- 10月 CAM LINK カットデータ変換・出力ソフトウェア
 - 11月 CF-0912/1215 大型フラットベッドカッティングプロッタ
- 1997
- 1月 CG-100AP 1m幅A1用型紙カッター
- 1998
- 3月 My Brain Vehicle カーフィルム用カッティングシステム
 - 5月 CG60/100/130EX トンボセンサー付カッティングプロッタ

Inkjet Printer
インクジェットプリンタ(IJP)

- 1996
- 10月 JV-1300 水性顔料インクフルカラー IJP
- 1998
- 4月 JV2-130 6色顔料インクフルカラー IJP
 - 10月 Tx-1600S テキスタイル用 IJP
- 1999
- 11月 Tx Link テキスタイル用ソフトウェアRIP

- 1992
- 1月 CG-50 高速カッティングプロッタ
- 1994
- 1月 CG-6/9/12 海外向けローコストカッティングプロッタ
 - 11月 CF-0912/1215 大型フラットベッドカッティングプロッタ
- 1995
- 1月 Vector Link PS対応カッティングソフトウェア(MacOS)
 - 1月 図作 彫刻システム
 - 4月 NC-5 モデリングマシン
 - 7月 My Brain 彫刻システム
 - 8月 CG-51/61/101/121 ローコストカッティングプロッタ
- 1996
- 10月 CAM LINK カットデータ変換・出力ソフトウェア
 - 11月 CF-0912/1215 大型フラットベッドカッティングプロッタ
- 1997
- 1月 CG-100AP 1m幅A1用型紙カッター
- 1998
- 3月 My Brain Vehicle カーフィルム用カッティングシステム
 - 5月 CG60/100/130EX トンボセンサー付カッティングプロッタ

2001

- 6月 JV4-130/160/180 大型フルカラー IJP
- 8月 Tx2-1600 テキスタイル用 IJP
- 10月 Raster Link Pro PS3対応 ソフトウェアRIP

2002

- 1月 DM2-1810 大型フラットベッド IJP
- 4月 JV3-250SP 超ワイド ソルベント IJP
- 11月 GP-604 Tシャツ用 IJP

2003

- 6月 Fine Cut for Corel Corel DRAW用カッティングソフトウェア
- 6月 CG-130FX 高速トンボセンサー付カッティングプロッタ

2005

- 3月 GP-604D 抜染液対応 IJP
- 4月 UJF-605R ロールタイプUV硬化 IJP
- 5月 JV3-250SPF ソルベント IJP
- 10月 GP-1810D 抜染液対応 IJP
- 11月 DS-1600/1800 ダイレクト昇華プリンタ
- 12月 JV3-130SL ソルベント IJP

2004

- 3月 UJF-605C フラットベッドUV硬化 IJP

2004

- 4月 CG-160FX 高速トンボセンサー付大型カッティングプロッタ
- 10月 CG-75ML+JV3-75SP II プリンタ&カッティングユニット
- 12月 CF2シリーズ フラットベッドカッティングプロッタ

2006

- 1月 Mimaki Profile Master カラーマネジメントシステム
- 6月 JV5-130S/160S 超高速ソルベント IJP
- 12月 JF-1610/1631 大型フラットベッドUV硬化 IJP

2007

- 1月 UJF-605C II フラットベッドUV硬化 IJP
- 8月 JV5-320S グランドフォーマットソルベント IJP
- 8月 JV33-130/160 ソルベント IJP
- 8月 UJF-605R II ロールタイプUV硬化 IJP
- 9月 Raster Link Pro III /IP III /TA III PS3対応 ソフトウェアRIP

2006

- 3月 Simple Cut カッティングアプリケーションソフトウェア
- 10月 CG-60SR デスクトップ型カッティングプロッタ
- 11月 CG-60SL 海外向け低価格デスクトップ型カッティングプロッタ

2008

- 1月 IPF-1610B/1610B-U 産業用フラットベッドUV硬化 IJP
- 7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム
- 8月 CJV30-60/100/130/160 プリンタカッター
- 8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP

2009

- 2月 JV33-260 超ワイドソルベント IJP
- 2月 TPC-1000 スポーツアパレル向けプリンタカッター
- 2月 TS3-1600 昇華転写 IJP
- 2月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP

2008

- 1月 CF3-1631/1610 ルータ対応大型フラットベッドカッティングプロッタ
- 3月 CG-75/130/160FX II 高精度・高機能マルチカッティングプロッタ
- 8月 Simple Studio プリント&カットデータ作成アプリケーションソフトウェア

2010

- 1月 JV5-320DS グランドフォーマットダイレクト昇華/昇華転写 IJP
- 2月 UJF-3042 フラットベッド IJP
- 2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
- 11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
- 11月 JFX-1615plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP

2010

- 1月 JV5-320DS グランドフォーマットダイレクト昇華/昇華転写 IJP
- 2月 UJF-3042 フラットベッド IJP
- 2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
- 11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
- 11月 JFX-1615plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP

2010

- 10月 FineCut8 プラグインカッティングソフトウェア

2012

- 4月 Raster Link Pro5 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIP
- 5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
- 7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム
- 8月 CJV30-60/100/130/160 プリンタカッター
- 8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP

2011

- 2月 JF33-260 超ワイドソルベント IJP
- 2月 TPC-1000 スポーツアパレル向けプリンタカッター
- 2月 TS3-1600 昇華転写 IJP
- 2月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP

2011

- 3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP
- 9月 UJF-3042FX LED-UV方式 フラットベッド IJP
- 11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP

2012

- 2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP
- 3月 JV400-130/160LX 水性ラテックス IJP
- 4月 TS500-1800 世界最速昇華転写 IJP
- 4月 JV400-130/160SUV ソルベントUV IJP
- 5月 SWJ-320S/320S4 新興国市場向けグランドフォーマットソルベント IJP
- 5月 RasterLink6 IJPソフトウェア

2011

- 3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP
- 9月 UJF-3042FX LED-UV方式 フラットベッド IJP
- 11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP

2011

- 10月 FineCut8 プラグインカッティングソフトウェア

2015

- 2月 Mimaki Target Color Emulator カラーマネジメントシステム
- 4月 SIJ-320UV LED-UV方式 IJP
- 6月 TxLink3 IJPソフトウェア
- 7月 TS300P-1800 昇華転写 IJP
- 11月 UJF-7151 plus LED-UV方式 フラットベッド IJP

2014

- 12月 UJF-6042 LED-UV方式 フラットベッド IJP
- 12月 Tx500-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
- 12月 JFX200-2513 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP
- 6月 JV300-130/160 ソルベント IJP
- 10月 JV150-130/160 ソルベント IJP
- 10月 CJV300-130/160 プリンタカッター
- 10月 TS500P-3200 昇華転写 IJP
- 2月 TS30-1300 昇華転写 IJP
- 3月 TS30-1300 昇華転写 IJP
- 12月 Tx300P-1800B ダイレクト捺染 IJP

2014

- 10月 CJV150-75/107/130/160 プリンタカッター
- 10月 TS500P-3200 昇華転写 IJP
- 3月 TS30-1300 昇華転写 IJP
- 12月 Tx300P-1800B ダイレクト捺染 IJP

2015

- 2月 Mimaki Target Color Emulator カラーマネジメントシステム
- 4月 SIJ-320UV LED-UV方式 IJP
- 6月 TxLink3 IJPソフトウェア
- 7月 TS300P-1800 昇華転写 IJP
- 11月 UJF-7151 plus LED-UV方式 フラットベッド IJP

2016

- 12月 UJF-6042Mk II LED-UV方式 IJP
- 12月 Tx300P-1800 ダイレクト捺染 IJP
- 10月 JFX200-2531 フラットベッド IJP
- 2月 TS500P-3200 昇華転写 IJP
- 3月 TS30-1300 昇華転写 IJP
- 12月 Tx300P-1800B ダイレクト捺染 IJP

2016

- 10月 CJV150-75/107/130/160 プリンタカッター
- 10月 TS500P-3200 昇華転写 IJP
- 3月 TS30-1300 昇華転写 IJP
- 12月 Tx300P-1800B ダイレクト捺染 IJP

2017

- 4月 UJV55-320 LED-UV方式 IJP
- 5月 MM700-1800B ダイレクト捺染 IJP
- 7月 Mimaki Profile Master3 カラーマネジメントシステム
- 9月 Tiger-1800B ダイレクト捺染 IJP
- 10月 UJF-3042Mk II LED-UV方式 IJP
- 11月 JFX200-2531 フラットベッド IJP
- 11月 JFX200-2513X LED-UV方式 IJP

2018

- 7月 UCJV300-75/107/130 UV硬化インク搭載 プリント&カット対応 IJP
- 10月 UJF-6042Mk II LED-UV方式 IJP
- 11月 JFX200-2531 フラットベッド IJP
- 11月 JFX200-2513X LED-UV方式 IJP

2018

- 7月 Tiger-1800B Mk II ベルト搬送方式 IJP ダイレクト捺染モデル/昇華転写モデル
- 12月 TS55-1800 水性昇華転写用 IJP
- 5月 JFX200-2513EX 大型フラットベッド LED-UV方式 IJP

2017

- 11月 UCJV300-160 UCJV150-160 UV硬化インク搭載 Newテクノロジープリンタ LED-UV方式 IJP
- 9月 CJV300-130/160Plus プリント&カット対応 IJP
- 11月 Tx300P-1800Mk II ハイブリッド式テキスタイル IJP
- 12月 JV300-190 ソルベント IJP
- 4月 3DGD-1800 GDP方式 大型3Dプリンタ
- 12月 JV100-160 Roll to Roll IJP

2018

- 7月 UCJV300-75/107/130 UV硬化インク搭載 プリント&カット対応 IJP
- 10月 UJF-6042Mk II LED-UV方式 IJP
- 11月 JFX200-2531 フラットベッド IJP
- 11月 JFX200-2513X LED-UV方式 IJP

2018

- 7月 Tiger-1800B Mk II ベルト搬送方式 IJP ダイレクト捺染モデル/昇華転写モデル
- 12月 TS55-1800 水性昇華転写用 IJP
- 5月 JFX200-2513EX 大型フラットベッド LED-UV方式 IJP

2019

- 9月 JV300-130/160Plus エコソルベントインク搭載 大判 IJP
- 9月 CJV300-130/160Plus プリント&カット対応 IJP
- 11月 Tx300P-1800Mk II ハイブリッド式テキスタイル IJP
- 3月 UJV100-160 ロールタイプUV硬化 IJP
- 4月 3DGD-1800 GDP方式 大型3Dプリンタ
- 12月 JV100-160 Roll to Roll IJP
- 2月 TS100-1600 昇華転写用 IJP
- 2月 Tiger-1800B Mk III ベルト搬送方式 IJP

2020

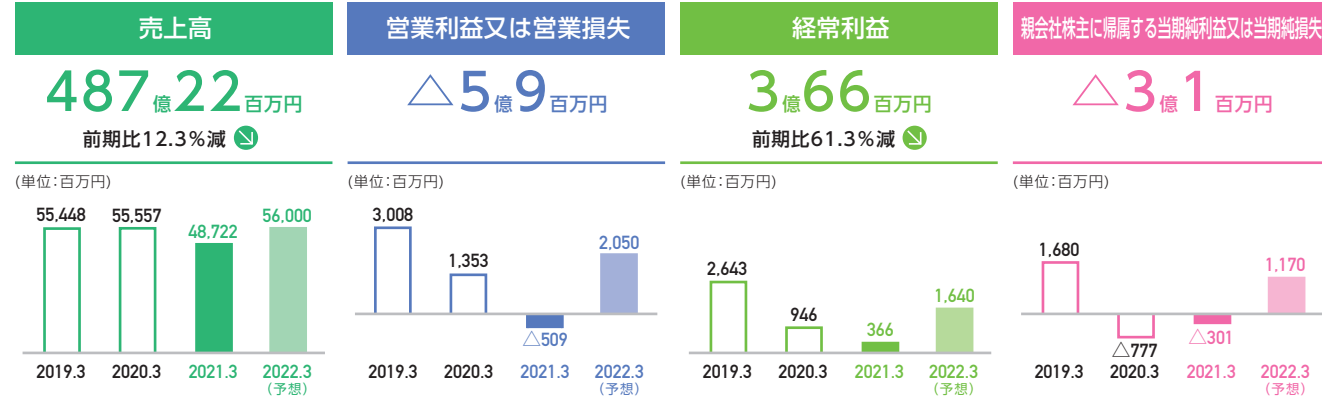
- 11月 3DUJ-553 世界初1,000万色以上のフルカラー造形 LED-UV方式 3Dプリンタ
- 3月 UJV100-160 ロールタイプUV硬化 IJP
- 4月 3DGD-1800 GDP方式 大型3Dプリンタ

2020

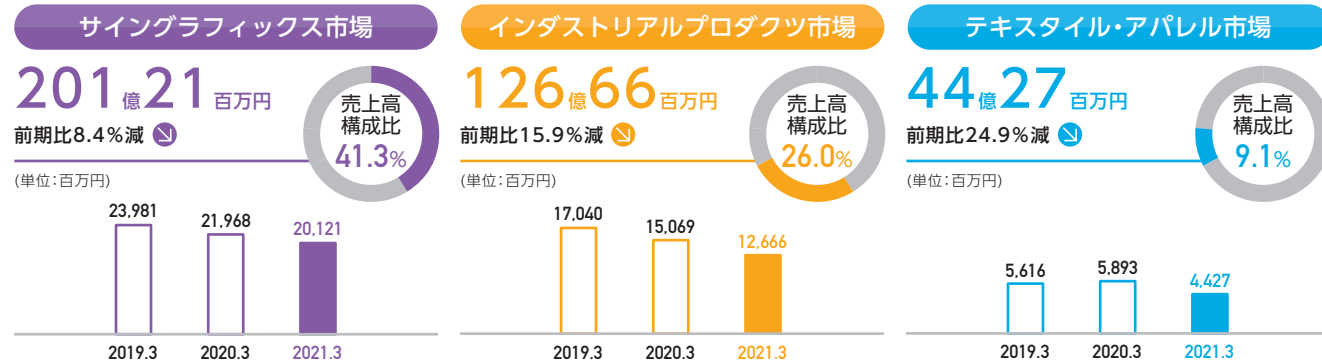
- 9月 CG-75/130/160 FX II Plus 高精度・高機能カッティングプロッタ

業績のポイント

連結業績ハイライト



市場別状況

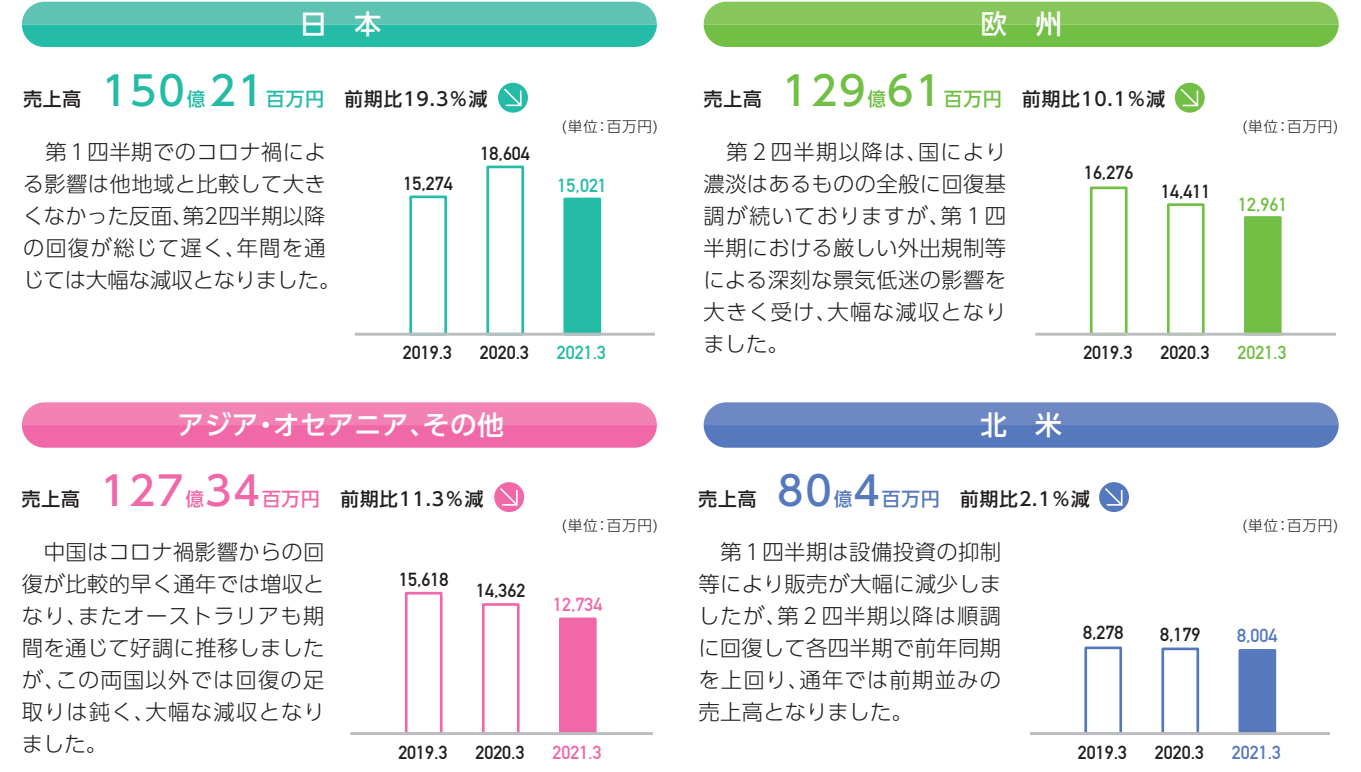


コロナ禍により全世界的に各種展示会・イベント等の中止や延期によるサイングラフィックス市場の需要低迷等の影響を受け、減収となりました。一方で、印刷需要の回復や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意喚起サインなどの新たな需要増加等もあり、下期は前年同期比で増収となりました。

世界的な消費低迷の影響により、工業製品やノベルティグッズ等のプリント需要が低迷し、大幅な減収となりましたが、第2四半期以降は顧客の需要回復に伴い減収幅は改善し、第4四半期では前年同期比増収となりました。

世界的な経済活動自粛や外出規制等の影響を受け、テキスタイル・アパレル市場の需要が縮小したことから、顧客の稼働率低迷により本体・インクとも販売が減少し、大幅な減収となりました。なお、第2四半期以降は世界的な経済活動回復の動きを受け、徐々に改善の方向にあります。

地域別状況



2021年3月期実績 エリア別売上高構成比 品目別売上高構成比

